

悪性黒色腫

「ほくろのがんのセルフチェック」



徳島大学病院皮膚科准教授
むらお かずとし
村尾 和俊氏

悪性黒色腫はメラノサイトが

ん化した皮膚がんです。ほくろの様に
見えることがあり『ほくろのがん』と呼
ばれる事もあります。黒色腫は進行が
速いため、早期に発見する事がとても大
切です。黒色腫は体のどこにでも生じ
ますが、日本人の場合、足底に「ほく
ろ」のような症状で生じることが多い、と
いう特徴があります。では、どのような
足底の「ほくろ」は黒色腫の可能性があ
るのでしょうか？黒色腫を疑う所見
は、①直径が六ミリ以上、②形が左右非
対称性、③輪郭が不鮮明、そして、④色
調に濃淡差がある、ことです。この様
な足底の「ほくろ」は要注意で
す。みなさんの足
底に「ほくろ」は
ありませんか？四
つのポイントでセ
ルフチェックして
みましょう。



 徳島大学病院がん診療連携センター
お問い合わせ がん診療連携センター：Tel.088-633-7312

がん相談支援センター
相談窓口 Tel.088-633-9438

徳島がん対策センター
<http://www.toku-gantaisaku.jp/>